

記入例④ 創業特例(個人事業主)の場合

福井県知事様

事業者

署名(手書き)ではない場合、押印してください。

9月8日

〒915-0000

所在地 福井県越前市△△町1-1

中小企業者等事業継続支援金

創業日に応じて、支援金よくあるご質問の創業区分早見表の創業区分①から⑪の何れかの番号を記入してください。記入した番号により、売上減少割合の記入箇所が次のようになります。

- ①から③の場合: 2 (1)
- ④から⑪の場合: 2 (2)

次のとおり中小企業者等事業継続支援金について、関係

法人設立届出書の設立年月日に記載の日付を記入してください。

1 創業に関する情報

申請区分	法人	個人事業主	創業日	(和暦) 令和 2 年 12 月 15 日
創業区分早見表の創業区分の番号	④		※創業区分早見表は、支援金よくあるご質問をご覧ください。	

2 売上減少割合(※提出する帳簿の写しについて、該当する各月の売上が分かる箇所に必ず〇を付けてください。)

(1) 創業日が令和2年9月2日から令和2年11月30日までの事業者(創業区分:①~③)

① 令和3年 [] 月における売上額(令和3年1月から9月までの何れか1月) [] 円...①

② 創業区分早見表に該当する売上

A 令和 2 年 [] 月から 令和 2 年 12 月までの売上の合計 [] 円

B A ÷ [] (※) (小数点第1位四捨五入) → [] 円...②

※創業区分早見表に記載されている除数(割る数(1から2の何れか))を記入してください。

添付書類として提出する帳簿の写しに記載されている売上を記入してください。また、「※上記の計算式」を参考に、売上減少割合を記入してください。

③ 売上減少割合(小数点以下切り捨て)

※上記の計算式 (①/②-1) × 100

(2) 創業日が令和2年12月1日から令和3年7月31日までの事業者(創業区分:④~⑪)

① 令和3年 [7] 月における売上額 [200,000] 円...①
(創業日が属する月の翌月から令和3年9月までの何れか1月)

② 創業区分早見表に該当する売上

A 令和 3 年 [1] 月から 令和 3 年 9 月までの売上の合計 [5,400,000] 円

B A ÷ [9] (※) (小数点第1位四捨五入) → [600,000] 円...②

※創業区分早見表に記載されている除数(割る数(2から9の何れか))を記入してください。

③ 売上減少割合(小数点以下切り捨て)

△ 66 %

※上記の計算式 (①/②-1) × 100

【参考】ゆうちょ銀行の口座番号等について

ゆうちょ銀行の金融機関コード（銀行コード）は、9900です。



お持ちのキャッシュカード・通帳で
記号が①から始まる場合

ゆうちょ銀行の記号・番号

- ・店番は「記号」の2～3桁目の数字の最後に「8」をつける
- ・口座番号は、桁数にかかわらず、「番号」の最後の「1」をとる

記号 11940 番号 12345671

2～3桁目の数字の最後に「8」をつける

桁数にかかわらず最後の「1」をとる

店番 198 口座番号 1234567

漢数字になります

振込用の口座番号

店名 一九八店
(イチキウハチ店)

預金種目
総合口座通常貯金 普通預金
通常貯蓄貯金 貯蓄預金

記号が①から始まる場合
(一般振替口座)

ゆうちょ銀行の記号・番号

- ・店番は「記号」の2～3桁目の数字の最後に「9」をつける

記号 01930 1 番号 123456

2～3桁目の数字の最後に「9」をつける

使いません

そのまま

店番 199 ~~1~~ 口座番号 123456

漢数字になります

振込用の口座番号

店名 一九九店
(イチキウキウ店)

預金種目 当座預金